

茨城大学同窓会連合会発足に当たって

農学部同窓会長 赤塚 尹巳

農学部はその前身である財団法人霞浦農科大学（旧大学令）が昭和21年5月に現在地の阿見町にあった霞浦航空隊の跡地に設置されましたが、昭和24年に茨城県に移管され、茨城県立農科大学となりさらに昭和27年に国に移管され茨城大学農学部となり、現在に至っています。昭和27年3月に茨城県立農科大学（旧大学令）の第1回卒業生を送り出しています。そして、昭和28年3月の茨城大学農学部（新大学令）第1回から、現在まで54回の卒業生を送り出しています。農学部同窓会は茨城県立農科大学と茨城大学農学部の卒業生により組織され、現在までの会員数は6300余名に及び、会員は茨城県を中心とする関東地区に約50%、次いで東北地区、東海地区の順に全国で活躍しています。平成12年には農学部同窓会館（霞光荘）を建設し、大学に寄付し、教育、研究、交流等に有効適切に利用されています。

この度各学部の同窓会が茨城大学同窓会連合会を組織することになり今年9月30日に発会式と記念パーティーが行われました。国立大学は平成16年より法人化され、大変厳しい大学運営を余儀なくされています。

大学の健全な発展と教育、研究の充実のために同窓会は何をなすべきか、今後の大きな課題であります。

会員の皆様の忌憚のない御意見を期待しております。